
ひと夏の
野獣。
はらちゃんと抵抗しろよ～
1
あすか

ひと夏の野獣。
～ほら、ちゃんと抵抗しろよ？

第　1　話

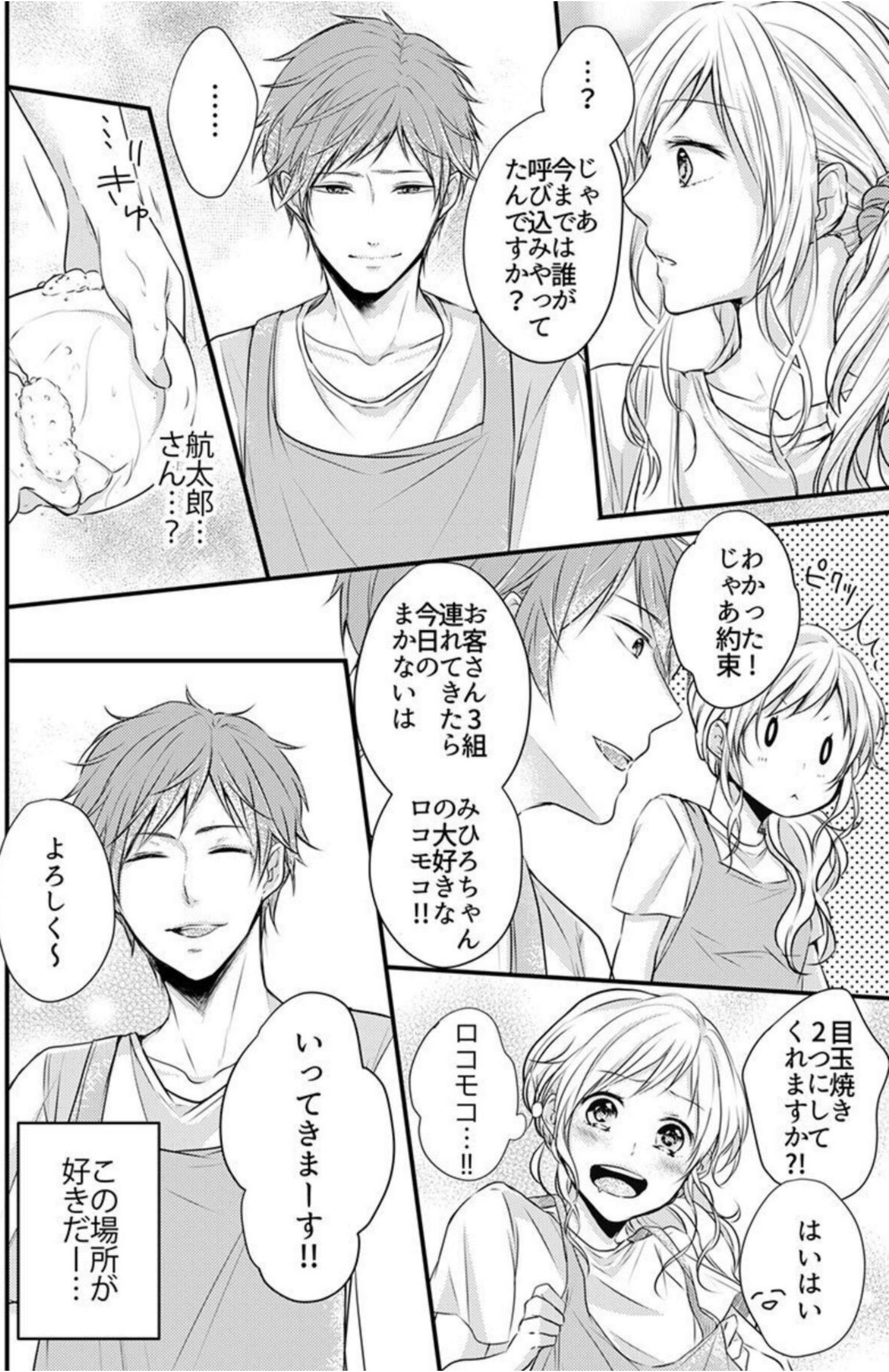

夏休み
窓から見える綺麗な海とー…
あー…
早くバイト行きたいなぁ…
補習中の私
教科書46ページからー…
でもー…
これが終われば楽しいバイトが
はいのまー
私のバカ!!
バイトも始めてこれからって時に…
待ってー…
なぁ


教科書忘れた
見せて
大島くんも補習だったんだ…
ヒラッ
…なぁ
ハッ
ハイ!!
かっこいいけど
ちょっと怖い男の子ー…
くぁ～…
大島くん…!!
スス…
?
…!!
はっ
はい!!


お前なんでそんなに焼けてんの？
それに
…
ドキッ
…潮の匂い


…ッ
これはっ
ていうか
そういう
大島くんこそ…ッ
山口!!
授業中
だぞ!!
お…
怒られちゃった…
す…
すみませ…
って
寝てる―…?!
ここの問題
解いてみろ
も～…
もう散々だった
んですよ―!!
Beach
HOUSE

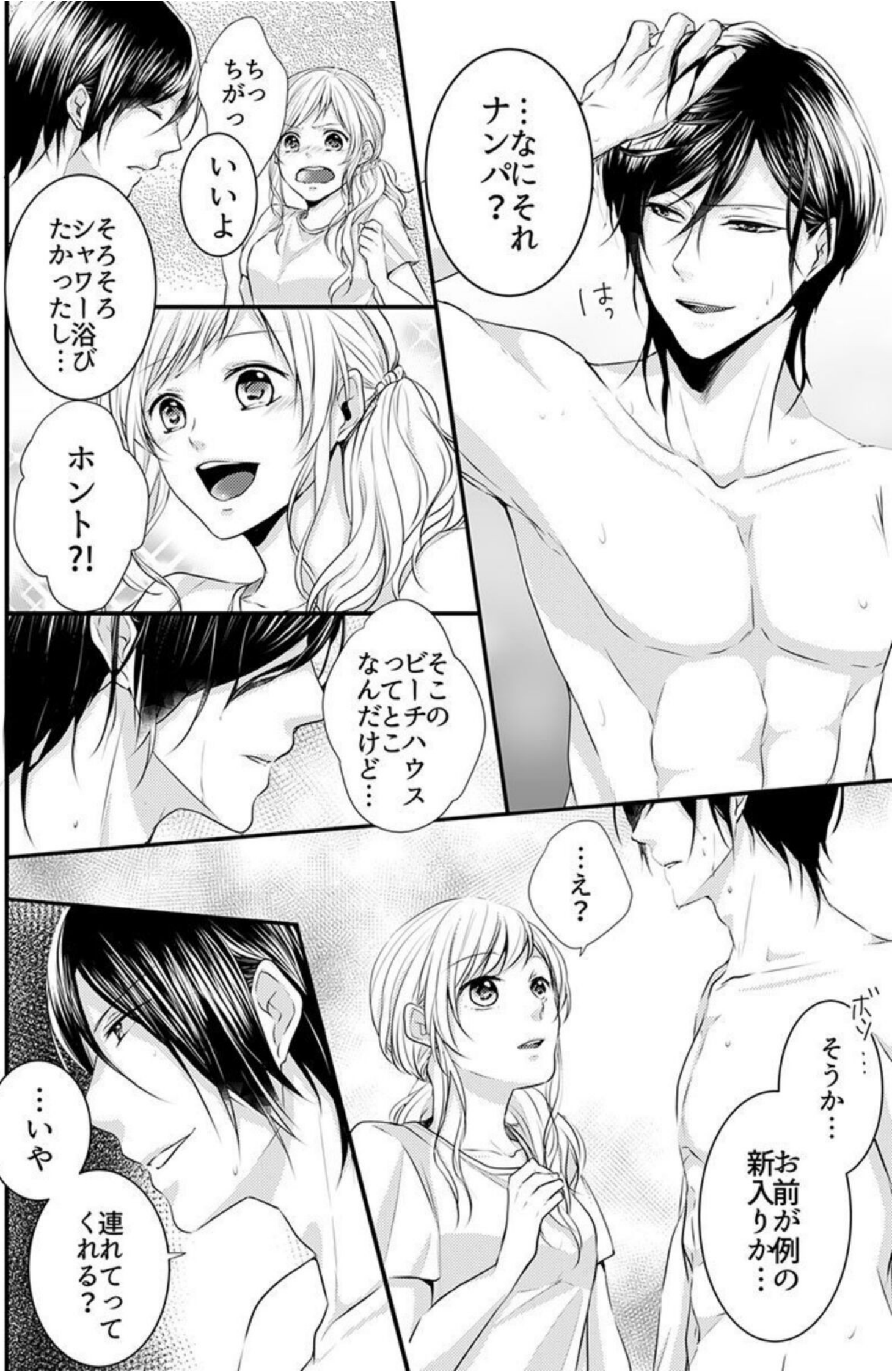

教科書見せてとか言ってさっさと寝てるし!!
私だけ先生に注意されるし!!
ははっそうなんだ～
補習の時間がやたら長く感じましたよ…
ははっ
それは災難だったね
じゃあ気分転換に呼び込みして来てよ
お客さんも引いちゃってヒマだし
おー～
えー…
それなら航太郎さんも一緒に行きましょうよ～
俺はこっち手が離せないの


…？
じゃあ今までは誰が呼び込みやってたんですか？
……
ミ〜キュ
航太郎さん…？
ピクッ
わかった！じゃあ約束
お客さん3組連れてきたら今日のまかないは
みひろちゃんの大好きなロコモコ!!
よろしく〜
目玉焼き2つにしてくれますか?!
はいはい
ロコモコ…!!
いってきまーす!!
この場所が好きだー…


学校では目立たない私だけど
思い切ってバイトを始めてから
変われた気がする
こんな私…自分でも知らなかった――…
キャーすごおーい♡


うわぁ…
BEATH HOUSE
すごい…
あんなに上手に波に乗るなんて―…
綺麗!!
…って大島くん?!


何でここにー…!!
あれ？
お前…
山口？
何してんのこんな所で
バ…ッバイトですっ
近くで見ると
ポタ…
バイト？
そっ
そう！すぐそこの海の家なんだけど…
サービスするよ…！
…なんか
しっ刺激が強いんだけど…


…なにそれナンパ？
はっ
ちっちがっ
いいよ
そろそろシャワー浴びたかったし…
ホント?!
そこのビーチハウスってとこなんだけど…
…え？
ボソ…
そうか…
お前が例の新入りか…
…いや
連れてってくれる？


Beach HOUSE
はい!!
ここ自由に使って大丈夫だから
使い方は―
大丈夫
え?
わかってるから
グイッ
え?!
ちょ…?!


シャッ
グイッ
…ッ!!
アアアアア…
…お
アアア…
…!?
大島
くん…?


――…へぇ
……ッ
かわいい水着着てんじゃん
キスされる――…!!
……ッ!!
ぷっ
ちょ…ッ
何…っ
サービスしてくれるって言ったよな？


バーカ
こういう時は声あげて逃げるんだよ
…ッ
くく…
な…ッ
…ッやめ
もう遅い
…ッ
んん―…!!
なんで―…


ビクッ
ちゅるっ
……っ
ビクッ
ちゅっ
ちゅっ
…んんっ
や…っ
な…ッ
ちゅぷ
ちゅっ
ピクッ
ピクッ
はぁっ
はぁっ
…よく今まで何もされなかったな
…くるし…
何する…っ
ビクッ
海の家なんてナンパな客ばかりだぞ


ぐ…っ
ちゅぷ
ふ…っ
ピクッ
ッ…
ん…っ
や…っ
んンッ
ビクッ
や…っ
ん…っ
ビクッ
はっ…っ
こんな…
ほら
ちゃんと
抵抗しないと


……ッ!!
ぐぐっ
…っやめ
男をあしらえないようじゃ
お前にこの仕事は向いてねぇよ
ふぇ…
……ッ
…ッ!!
やっ
ぺろ…
やめっ
あっ
やっ…ッ
ビクッ!!
!…
ヤナ
…よな


…！
ははっ…
ぬる…
……ッ
気付かれないようにしろよ？
アアアア…
…ッ
や…ッ
や…力入んな…
ずるっ


んっ
んーっ
ビクッ
ビクッ
はあっ
ちゅく
ちゅっ
ちゅく
ーッ
とってお…
ちゅっ
ちゅく
ちゅく
ちゅく


もう…声我慢できな…っ
ほら見える？
ふッ
ん？
お前の指で俺の指びしょびしょ
や…指…っ
…ッ
激し…ッもう…
イッちゃう…ッ!!


はぁっ
はぁっ
ペタン…
おっと…
くた…
お待たせー
はぁっ
はぁっ
ガタ
ナナ
お前遅えよー!!
ガタ…ッ
さすがにやりすぎたかな…
はぁ…
はぁ…っ
おい…出て行ったみたいだぞ
ビクッ


これでわかっただろ
すろ。
パサ…
こんなことされたくなかったらくだらないバイト辞めて…
……
…なくなんてないよ
え？
くだらなくなんてない…っ！
な…っ


私…
このバイト始めて変われたの…
引っ込み思案だった私が―…
少しずつ明るくなれた…
それにすごく楽しくて―…
―…だから
だからっ
くだらないなんて言わないで！


……ッ
…お前
カタ…
カタ…
おーい
ビクッ
みひろちゃーーん…
航太郎さん…!!
どうしよう…ッ

ひと夏の野獣。
～ほら、ちゃんと抵抗しろよ?(1)

著者　あすか
発行　スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。


ひと夏の
野獣。
はらちゃんと抵抗しろよ～
2
あすか

ひと夏の野獣。
～ほら、ちゃんと抵抗しろよ？

第　2　話


……
…じゃあ俺先に出るから
ズボンはけよ
ちょ…待…ッ
ニヤ
——…あれ？
颯斗…と…みひろちゃん？
兄貴…
え…今「兄貴」って…
…っ
ちょっと待て!!


颯斗!!
――ってことは「兄弟」…?!
ごめん 何もされなかった?
いっいえ 大丈夫です
一緒にサーフィンしたり
お店も手伝ってくれたりして…
…?
航太郎さんもサーフィンするんですか?
アイツも昔はあんなんじゃなかったんだけどな…


…いや色々あってね
それから嫌われちゃったみたい
色々って―…
…ッ
やっ
髪
まだ濡れてるよ
あっ あのっ


さて!!
わしゃ
わっ
ちょっ
もう時間だしあがっていいよ
航太郎さ…っ
ちゃんと髪ふくんだよ!!!
タオルいつもの所に置いておいてねい
ボサ…
航太郎さん…話…そらした…?
お疲れ様
辛そうな顔してたなー…
キュ
……


おい!!
―…おはようございま…
遅ぇぞ!!
ビクッ
!?
な…なんでここに…
なんで自分の家なんだから居て当然だろ


今日から俺が店でるから
もうお前辞めていいよ
え?! なんで!?
ホールもキッチンも俺入るし
え…大島くんお店手伝うの?
よかった—…
は? 何が?
だからそう言ってんだろ
もしかして仲直りできそうなのかな…
人手も増えるし
航太郎さんも喜ぶと思って


…お前さ
…ちょッ
…？
昨日された事
忘れたの？


あんな事されてもまだ一緒に働けるなんて
ビクッ
やっ
離し…ッ
ちょ…ッ
またされても文句言えないぞ
やっ
ぐぐ…
私…辞めないって決めたから―…
お前…
なん…っでそんなに辞めさせたいの…？
邪魔なんだよ


こ…航太郎さん…?!
おはようございまーす
…やっ
ズルッ
!?
…あーあ来ちゃった
ズッ
カモヤ
おはよー


ビクッ
ぺろ
あ…っ
ビクッ
なくて…ッ
お願い…
ビクッ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅる…
航太郎さん
こっち…
ちゅぷ…
仕入れの車
もう来た
のかなー？
ビク…
来ないでー…
あ…ッ
さっき来て…
ました…っ
？
どうかした？
いえ…っ
なんでも…ッ


…みひろちゃん？
具合でも悪い？
ちゃぷ
い…
いえ…全然
そう…？
もし調子
悪かったら
言って？
ビクッ
っは…
はい…ッ
最近暑いし
無理しないでね
は…い…っ
ビクッ
しゃぶ
しゃぶ
ふぅ
ふぅ
ビクッ
ビクッ


じゃあ俺
看板出して
くるから
ぱたん……ッ
すりるっ
ど…
どうして…っ
航太郎さん
来たのに…ッ
くた…
はぁ
はぁっ
だってお前
イキそう
だっただろ？
…っ
そんなこと…ッ


ビクッ
ふ…
安心しろよ
今度は指でシてやるから
あっ
やっ
ここっ
ちゅくっ
はっ
そんなにデカい声出したらアイツに聞こえちゃうかもな？

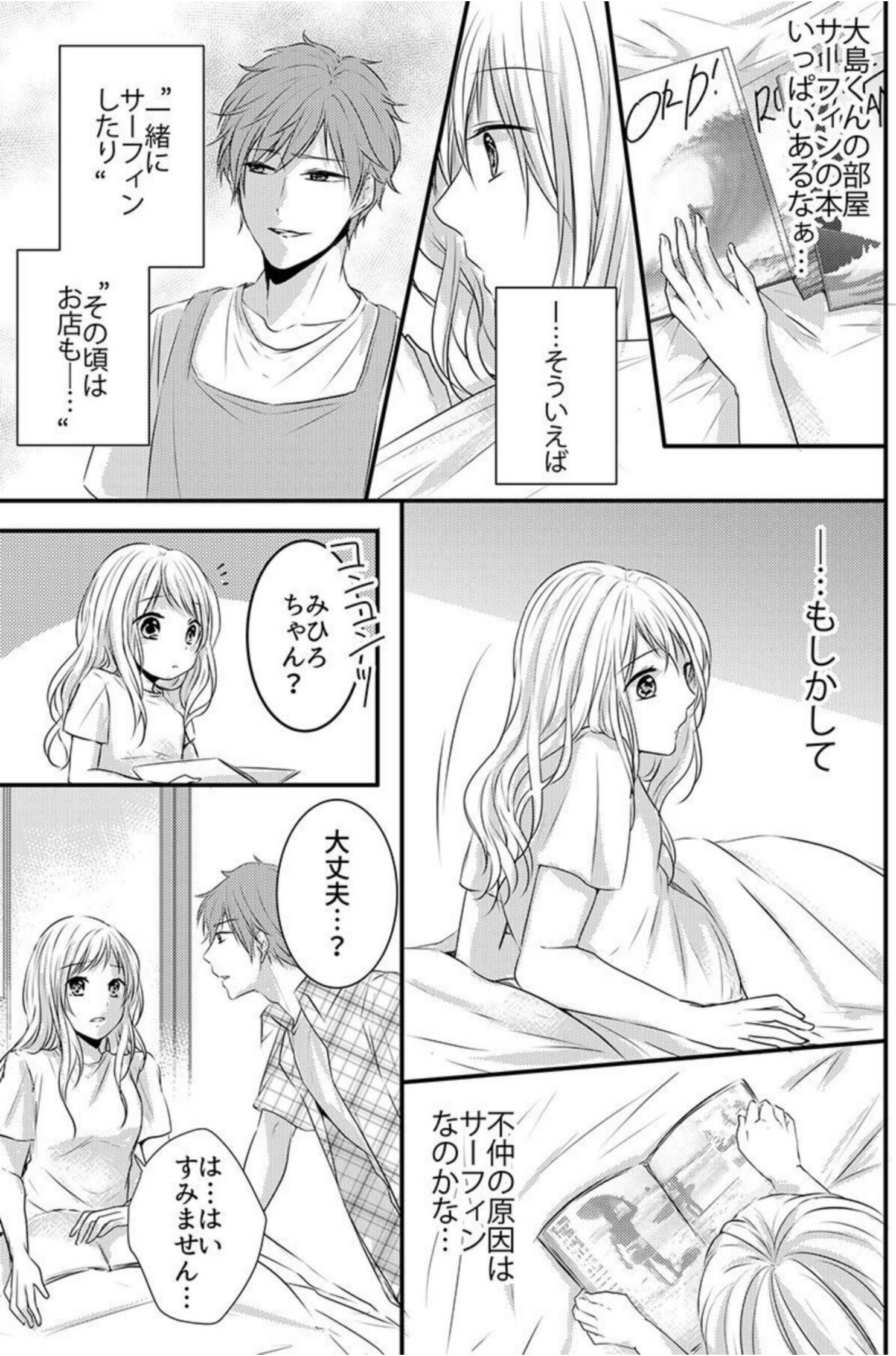

…ッ
それは…っ
ダメ―…っ
ん…っ
う…っ
…へぇ
じゃあ
頑張って
抑えるんだな
…ッ
んっ
ビクッ
ビクッ
こんっ
へんっ
ちゅっ
ちゅく…
しゅっ
しゅっ
んミッ
ふっ
んっ
へぁっ
こいつは…


なんでこんなにー…
ヒクッ
ビクッ
しゅっ
しゅくっ
しゅぶっ
ビクッ
ビクビクッ
……ッ
んん…ッ
ぐちゅ
ぐぢゅっ


……
くた～
はぁ
はぁう
はぁ
なんでそんなに我慢してんの？
兄貴に言えばいいじゃん
はぁ…
はぁっ
…だって
仲直り…
して欲しいし…
……

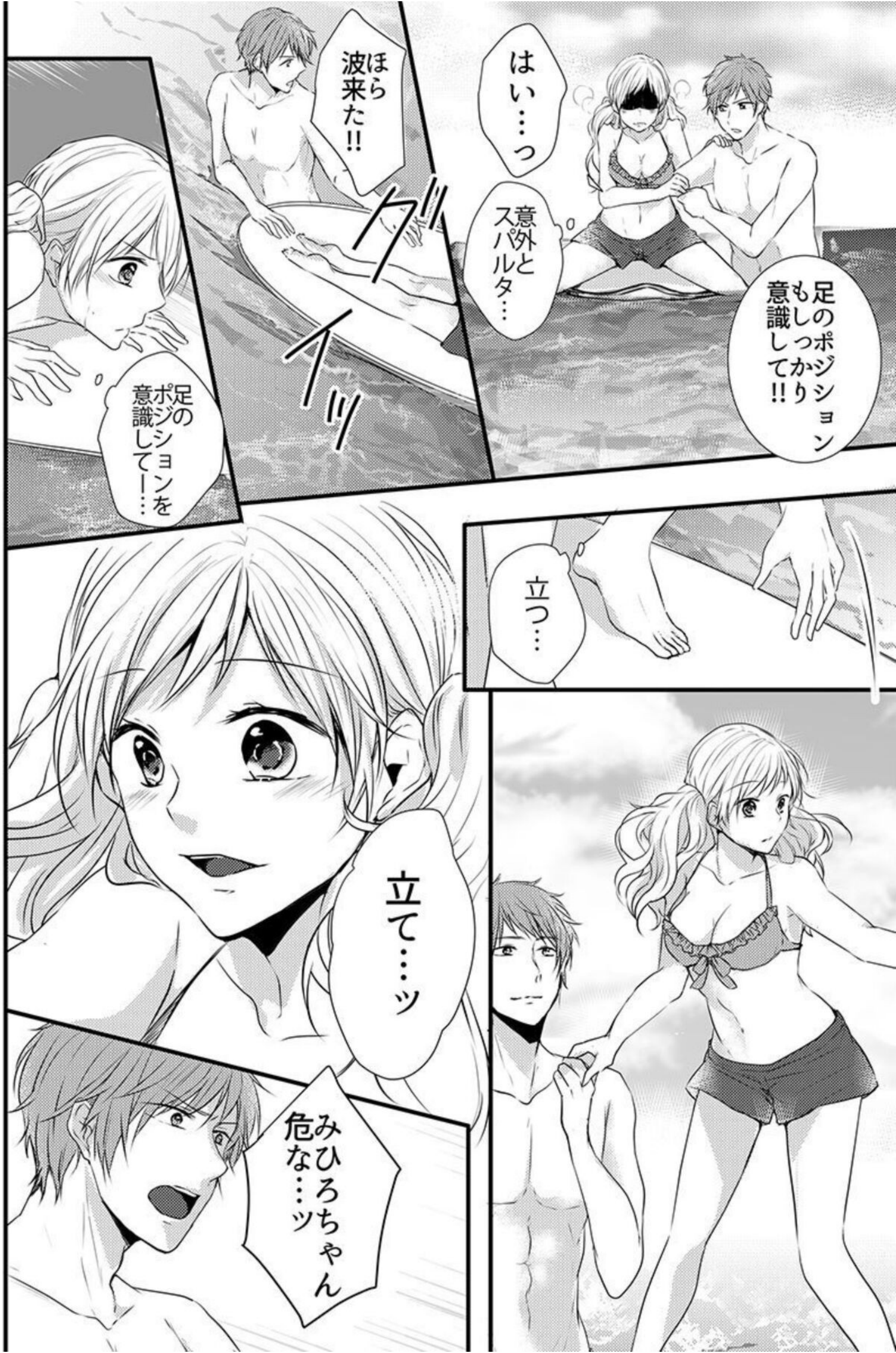

…はぁ
お前そんなんじゃ仕事戻れないな…
…え？
ひょいっ
な…
なんで…
俺のベッド貸すから休んでけ
いいから…


…え？
キュ…ッ
急に優しくされると調子狂う…かも…
兄貴には俺から言っとくから
大島くんって…
…うん
何考えてるかわかんないや…
…サーフィンの雑誌？
SURFER


大島くんの部屋
サーフィンの本
いっぱいあるなぁ…
ーー…そういえば
”一緒にサーフィンしたり“
”その頃はお店もー…“
ーー…もしかして
不仲の原因はサーフィンなのかな…
コンコンッ
みひろちゃん？
大丈夫…？
は…はいすみません…


そうか…
よかった…
でも無理しちゃダメだよ
はい…
そんなに真剣に何見てたの？
サーフィン興味あるんだ？
初心者講座
あ…勝手にすみませ…
……
…あ
そ…そうです
やってみたいなーって思って!!
……
よかったら俺が教えてあげようか？


え…？
…でも
航太郎さん
サーフィン
やめたんじゃ…
まぁ
そうだけど
明日は時間あるし
教えるくらい
はできるよ
海に入るのも
久しぶりだなぁ…
あ…
もしかして
海に入ったら
仲直りの
キッカケに
なるかも…
…おっ
お願い
します…ッ
はい次
しっかり
バランス意識
して立ってみて


はい…っ
意外とスパルタ…
足のポジションもしっかり意識して!!
ほら波来た!!
ｸﾞｲｯ
ｲｯ
足のポジションを意識してー…
立つ…
立て…ッ
みひろちゃん危な…ッ


……え？
ぐいっ
ポタ
ポタ…
―…ッ
す…
すみませ…っ
大丈夫…
です…
か…？


あ…
航太郎さ…
ごめんなさ…
みひろちゃん
…んっ

ひと夏の野獣。
～ほら、ちゃんと抵抗しろよ?(2)

著者　あすか
発行　スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。